

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	唐津市立相知中学校
1 前年度 評価結果の概要	<p>○学力の向上 12月の佐賀県学習状況調査の結果から、基礎的・基本的知識及び技能については着実な成果がみられたが、依然として思考力や表現力に課題がある。</p> <p>○生徒指導・教育相談の充実 教師が特別支援教育の視点をもって指導にあたることで個に応じた指導ができ、生徒は落ち着いた生活態度であった。今後は生徒の主体的活動をさらに充実し、挨拶・言葉づかい等について高めていく。不登校については、学校生活に起因しない場合も多く、大きな課題である。</p> <p>○人権・同和教育の充実 生徒の自尊感情を高め、お互いに尊重しあえる仲間づくりを行ってきた。‘Q-Uの活用’、‘人権・同和教育を生かした差別を許さない集団づくり’、‘生徒会活動の活性化’等に取り組んだ成果が表れてきており、今後も取組を進めていきたい。</p> <p>○健康な体と体力の育成 体力テスト等の結果は、県平均と同等であり、食育推進優良校に認定されるなど、目標は概ね達成できている。望ましい生活習慣である「早寝・早起き」については、SNSの利用時間が増加傾向にあり、課題がみられた。</p> <p>○業務改善・教職員の働き方改革の推進 業務効率化により、業務改善は若干進んだが、全職員が時間外労働時間4.5時間以内とするには、職員自身の時間管理も含めた全校をあげた取組が必要である。</p> <p>○危機管理 異常気象や新型コロナウイルス感染症拡大など、社会全体が想定を超える危機に直面している。持続可能な社会づくりに主体的に取り組む生徒の育成が急務である。</p>

2 学校教育目標	恕・克己・感謝の心をもち、生き抜く力を身に付けた生徒の育成
----------	-------------------------------

3 本年度の重点目標	<p>① いじめや差別を見抜き許さない人権・同和教育の推進（すべての教育活動の根幹への位置づけ）</p> <p>② 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、深い学びの研究推進</p>
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	主な担当者
---------------	------	--------	-------

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上 ○全職員参加の研究授業を行う。	・教職員間でマイプランを共有するとともに、学力向上推進教員の指導を受けながら校内研修等により取組の促進を図る。							
	○自他を大切に作る仲間づくり	○2回目の「Q-U」で学校生活への満足度が向上する。 ○自分や仲間の良さに気づく生徒が85%以上	・「Q-U」を活用して人間関係作りに役立つ学習の場を設定し、よりよい集団の成長を促す。							
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○特別の教科道徳や人権・同和教育に関する授業が自分を高めていると感じている生徒が80%以上	・特別の教科道徳の授業づくりに関する校内研修等の実施 ・人権学習や部落問題学習の授業を家庭・地域や他校に公開する。							
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていると回答した教員90%以上	・いじめの認知・覚知に対する対応マニュアルを作成・見直しを行う。 ・いじめの対応についての研修・会議を年間に3回以上行う。							
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」	○自分の時間の使い方を改善できた生徒70%以上	○タイムマネジメント教育プログラムを導入する。							
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在職等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日の設定 ・学校閉庁日の設定 ・部活動休養日の設定							

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		
	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
◎志を高める教育	○SDGs～持続可能な開発目標～を意識した教育活動の展開	○「持続可能な社会を創る担い手となる」ことに肯定的な生徒80%以上	・「SDGs スタートブック」を活用した実践を行う。							
○防災教育	○自他の安全を守る意識の涵養	○「危険を避ける力や、危険が生じたときに対応する力はある」と思う生徒90%以上	・生徒の危機意識の向上を高めるための防災訓練、交通安全訓練等や教育講演会を年3回以上実施する。 ・「青少年赤十字防災教育プログラム」を活用した実践を行う。							

5 総合評価・ 次年度への展望	<p>●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育</p>
--------------------	-------------------------------